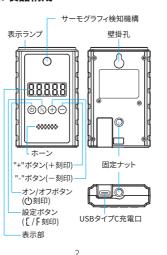


### 1. 製品構成



## 2. 電源のオン/オフ

本体背面のUSB Type-C充電穴(DC 5V / 2A電源) に電源ケーブルを差し込むと、機器は自動的に オンになります。

電源オフにしたい場合、直接電源ケーブルを機器から 抜いてください。

#### 3. システム設定

## 3.1検温閾値の設定

検温閾値を設定すると設定値より体温が高い場 合にアラームを鳴らします。

『/『を3回短く押してから長押しすると設定モー ドに入り、画面に6.379が表示されます。デフォル トのアラーム閾値は37.4°Cに設定されています。 「+」ボタン押下で設定値が0.1増え、「-」ボタン押 下で設定値が0.1減ります。

設定が完了したら、(りボタンを押して設定を終了 します。

#### 3.2温度オフセット値の設定

温度オフセット値は設置環境の気温に対して調 整する場合に使用します。

「/「を3回短く押してから長押しすると、設定モー ドに入ります。(デフォルトのオフセット値は0) さらに[/Fを押すと画面に [ 00]が表示され、温

度オフセット値の設定が出来ます。

「+」ボタン押下でオフセット値が0.1増え、「-」ボタ ン押下でオフセット値が0.1減ります。 設定が完了したら、() ボタンを押して設定を終了

します。

#### 3.3ソフトウェアバージョンの照会

「/「を3回短く押してから長押しし、さらに2回押す とし、「□」が画面に表示されます。

これは現在のソフトウェアバージョンを示します。 照会が完了したら、(ウボタンを押して終了します。

#### 3.4時刻設定

[/Fを3回短く押してから長押し、さらに設定ボタ ンを3回押して時刻設定モードに入ります。 デフォルトの時間は2020年1月1日1:01に設定さ れています。

[/「を押して年/月/日/時間/分を切り替えます。 「+」ボタン押下で増加、「-」ボタン押下で減少、設 定後①ボタンを押して設定を終了します。

V5050 年設定モード









## 4. 設置方法

同梱されている両面テープを機器の背面に貼り 付け、地面から約1.4メートルの高さの位置で壁 に貼り付けます。この高さに設置すると身長の異 なる利用者の体温測定が可能です。(実際の使用 状況に応じて調整してください。サーモグラフィ カメラは60°の広角照射ですので、この範囲に頭 及び肌が入れば、体温が測定されます)。 温度測定距離が0.3~1メートル以内の場合は、

1/4インチナットに適合する三脚に対応している ので、底面または背面から三脚で固定できます。 サーモグラフィカメラの取り付けの際には、歩行 者通路の進行方向に対して水平角45°で配置く ださい。

測温精度は±0.3℃の範囲になります。



赤色の表示ランプ



3830

# 5. 温度単位の設定

🎠 ボタンを押すと、摂氏/華氏モード ([ / [ ) を切 り替えできます。工場出荷時のデフォルトは摂氏 モードです。

6

注:太陽光の直射と反射はサーモグラフィカメラ

に影響がありますので、設置の際には光が当たら

利用者が機器の正面に0.3~1メートルの範囲内

正常値の範囲の場合は、機器上部の表示ランプが

温度アラーム閾値(デフォルトのアラーム閾値は

37.4°C)を超えると、機器上部の表示ランプが赤に

に入ると、自動的に測定値が表示されます。

ないようにしてください。

緑色になり、音声が流れます。

緑色の表示ランプ

C3690

000O

なり、音声が流れます。





華氏モード

# 6. 履歴照会

「-」ボタンを押すと温度記録を最新のデータから 順番に照会します。

「+」ボタンを押すと前方に照会します。最大で、 300,000件の検温記録を照会ができます。 照会状態で [/「ボタンを押すと該当の温度記録 の時刻を照会できます。 「/「ボタンを短く押すと 温度-年-月日-時分を順次切り替えできます)。 () ボタンを押して 照会モードを終了します。









# 7. 言語の設定

「+」ボタンを3秒間長押しすると音声の言語設定 モードに入ります。

(デフォルトは日本語/中国語/英語、必要に応じて 言語を追加可能です)。

さらに、「+」ボタンまたは「-」ボタンを押すと言語 を切替えることが可能です。

表示の「」

は現在の音声が日本語になってい

ることを示します。

[ X 表示は現在の音声が中国語、 E X 表示 は現在の音声が英語であることを意味します。 設定が完了したら、(1)ボタンを押して設定を終了 します。

## 8. 音量設定

「-」ボタンを3秒間長押しすると音量設定モードに 入り、さらに「+」ボタンまたは「-」ボタンを短く押す ことにより、音量を1回に20%ずつ増減することが 出来ます。

最大音量は100%、音量0はサイレントモードです。 設定が完了したら、(小ボタンを押して設定を終了

## 9. 製品紹介

この製品は、病院、飲食店、交通機関、学校、建物 の入り口、アパート、オフィス、その他の混み合う公 共の場所に適しています。

行列を作り待つ必要はなく、測定のために体に接 触することもありません。

異常な体温を測定したときに音声とランプの点灯 で警告し、また温度測定データを管理すうことが 出来ます。













300,000件履歴

# 10. 製品仕様

CAN'S

表示単位	0.1°C
温度測定精度	体温モード±0.3℃
温度測定範囲	0°C~42.9°C
温度測定速度	<1秒
温度測定距離	0.3~1メートル
環境温度	10℃~32℃
温度単位	摂氏(℃)/華氏(℉)
電源電圧	DC 5V/2A
消費電力	50mW
メモリ容量	履歴保存300,000件 (書き出し可能)
防水等級	IP52
サイズ	88*55.5*20mm
重量	约65g

9

# 11. 梱包リスト

本体×1、2m Type-C電源コード×1、 3M両面テープ×2、取扱説明書×1、 合格証明書×1、保証書×1

# 12. よくある質問

#### 12.1体温が測定できない

機器が正しく設置されているかどうかを確認して ください。

熱画像温度測定は60°の広角で利用者を検知し ます。この場合、一般的な身長で温度測定に対応 するためには、約1.4メートルの高さでの設置をお 勧めします。

#### 12.2低い温度測定精度

熱画像温度測定は、最大5メートルの距離で体温 を検出できますが、0.3~1メートルの範囲を超え る温度測定精度は保証されません。この範囲内で の体温測定精度は±0.3℃です。

## 12.3人が通過しなくても音声流れます

1)機器の周辺環境温度が許容範囲内であること を確認してください。

2) 直射日光や反射光が当たらないように設置し てください。直射日光と反射光により、熱画像温

10

度測定が動作異常を起こすことがあります。 3) ガラスの反射と屈折により、熱画像温度測定が 動作異常を起こす場合があるため、正面から3メ ートル以内にガラス仕切り壁がある場所での使 用は避けてください。

#### 12.4異常測定

- 1)人と機器の距離、位置、歩行速度を調整してく
- ①測定距離が遠すぎたり近すぎたりすることに より、測定誤差が大きくなります。
- ②強風により測定誤差が大きくなるため、吹出 し口近辺への設置は避けて下さい。
- ③ 通過が速すぎると測定誤差が大きくなります。 2)機器の測温が停止する原因となるため、強い 熱放射源を正面に設置しないでください。 3) 装置が異常に動作した場合は、装置の電源を オフにして再起動してください。
- 温度測定角度を調整し、カメラが汚れていないか 確認し、日光などの要素を避けてください。

#### 12.5記動できない

アダプターがDC 5V / 2Aであるかどうかをご確認 ください。

定格でない電源を使用すると、機器の起動エラ 一、損傷が発生します。

注意事項

- 1.許容の温度範囲内でご利用ください。
- 2.定格電源に従って機器に電源を供給してくだ
- 3.直射日光があたる場所、ガラス仕切り壁の近 辺での使用は避けて下さい。
- 4.機器の前に強い熱源を置かないでください。
- 5.サーモグラフィカメラは鋭利な物体が当たらな いようにし、汚れないようにして下さい。 6.機器の損傷を避けるために、高温または多湿
- な環境に置かないでください。 7. 洪水、降雨、衝撃、落下などによる機器の損傷
- は保障対象外です。 8.機器の分解は出来ません。分解による機器の 損傷は保障対象外です。

本製品仕様及び説明書に関して、 通知なく変更する場合があります、 最新情報は弊社のホームページ をご参照ください。 https://i-focus.co.ip/



11

QRコード: